

# 「子供を見る目」を鍛える ～学校全体の授業力向上のために～

学校全体の授業力向上のためには、教師の「子供を見る目」を鍛えることが重要です。そのための授業研究会の在り方について、PDCAサイクルという視点でまとめました。

## P 学習指導案の検討会

①学習指導案の検討会では、**目標を達成した児童生徒の具体的な姿**を明らかにし、**学校全体で共有**することが重要です。そのためには、「学習指導要領解説」をもとに**指導事項を的確に捉える**ことが重要です。また、指導事項に照らし合わせ、評価規準や評価場面、評価方法といった見取りの視点を共通理解することも大切です。そうすることで、授業整理会の協議の深まりにもつながります。



参観者

どんな姿が、「目標を達成した姿」と言えるのですか。

～～という姿が見られれば目標達成です。学習指導要領解説の○ページに、～について～と書かれているからです。



授業者

## D 研究授業

②研究授業では、授業者も参観者も、目標の達成に向かう児童生徒の**学びのプロセスを見取る**ことが大切です。そのために、授業者も参加者も「何を」「何から」見取るのかを常に意識しましょう。

### 「何を」見取るのか

- どのように考えているのか
- 何がきっかけで変容したのか
- 何に気付いているのか  
(気付いていないのか)
- どこで(何に)つまづいているのか

### 「何から」見取るのか

- 子供の表情や学ぶ姿勢
- 子供のしぐさ  
(視線、挙手の様子 等)
- 子供の発言やつぶやき
- ノートやワークシートの表現 等

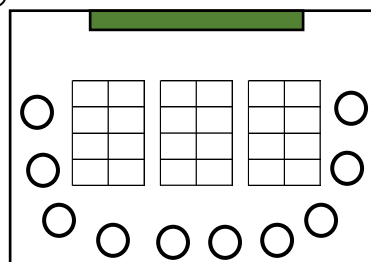


参観者

〇〇さんの考えは座席表にメモしよう…  
全体の場で指名しよう…



授業者



目標を達成した姿が見られるかな。どの子供の様子を中心に見ようかな。

私は、担当の子供(グループ)の学びが見取りやすい場所で参観します。



参観者



参観者



どの児童生徒(グループ)の学びを見取るのかをあらかじめ決めておき、それぞれの学びを集中的に見取ることも考えられます。目的に応じて工夫しましょう。

## 研究授業

C

授業整理会

③授業整理会では、**児童生徒の実際の姿** から、目標の達成とその要因について協議することが大切です。また、協議を通して、授業者も参加者も、「子供を見る目」が鍛えられ、授業力の向上にもつながります。



参観者

〇〇さんは、グループ学習で自分の考えを変えていました。□□さんの～の考え方の良さに気付いたからだと思います。

～という姿が見られたので、本時の目標は達成できたと思います。



授業者

先生の「～」という発問がきっかけで、〇〇さんの表情が意欲的な表情に変わり、～の叙述に着目して、作者の意図を読み取ろうとしました。



参観者

A

日常の授業

④研究授業・授業整理会を通して得た「子供を見る目」を生かして、日常の授業でも児童生徒の学びを**見取り**、指導や評価に生かしていきましょう。その積み重ねが、**目標達成にこだわった授業改善**につながります。

若手教員早期育成プログラムの一環として取り組むこともできます。



参観者

子供たちの表情に着目してみると、子供たちがどこでつまづいているのかがわかるようになりました。

グループ学習の際に、だれがどのような考えを持っているのかを見取ることで、苦手だった全体学習でのコーディネートがうまくできるようになりました。



授業者



参観者

“若プロ”の校内研修で、授業ビデオを活用して、見取りを生かした指導や評価について研修してみましようか。

次のPへ

「子供を見る目」を鍛えるPDCAサイクル



学校全体の授業力向上